【要点】③比例式・方程式の解

(1) 『比例式』

a:b=c:dのように、2つの比を等号で結んだ式を比例式という。

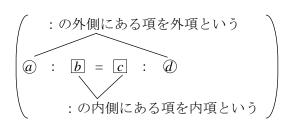
- [比例式 (a:b=c:d) の性質] --

① 比の値が等しい

$$\rightarrow \frac{a}{b} = \frac{c}{d}$$
 が成り立つ

② 内項の積と外項の積が等しい

$$\rightarrow$$
 $bc = ad$ が成り立つ



[例] 次の比例式で、*x*の値を求めなさい。

(1)
$$8:12=2:x$$

(2)
$$\frac{2}{3}: \frac{1}{2} = 12: x$$

[解]

(1) 比の値が等しいことより

$$\frac{8}{12} = \frac{2}{x}$$
$$\frac{2}{3} = \frac{2}{x}$$
$$x = 3$$

(2) (内項の積) = (外項の積)より

$$\frac{2}{3}x = \frac{1}{2} \times 12$$

$$\frac{2}{3}x = 6$$

$$2x = 18$$

$$x = 9$$

(2) 『方程式の解』

方程式を解いた時の未知数の値を、方程式の解という。方程式の解が与えられている問題では、 与えられた解を方程式に代入したとき、方程式が成り立つことを利用して解く。

[例] x についての方程式 3(a-x)=7x+14 の解が x=1 のとき、a の値を求めなさい。

「解] 与えられた方程式にx=1を代入

$$3(a-1) = 7 \times 1 + 14$$
$$3a - 3 = 7 + 14$$
$$3a = 24$$
$$\underline{a = 8}$$